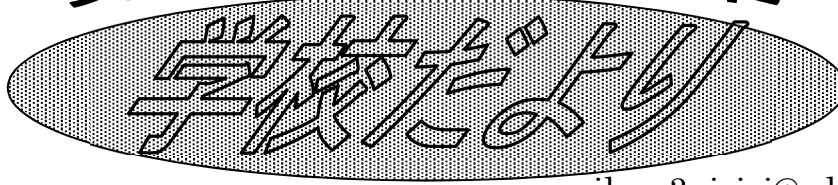


7月号 光あふれる西柴



令和4年6月30日
横浜市立西柴小学校
横浜市金沢区西柴4-23-1
TEL 045-783-1182
校長 柴原 美樹子

e-mail y3nisisi@edu.city.yokohama.jp
<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishishiba>



ふれ合い まなび合い とともに輝く子

校長 柴原 美樹子

6月17日。

3年ぶりに海の公園へ全校遠足に出かけることができました。梅雨に入りましたが、天気は曇りのち晴れ。海の公園は本校から徒歩で20分くらいの距離です。15の「ともキラ班」（たて割り班）に分かれ、班の仲が深まる活動を楽しみました。

この全校遠足に向けて、「ともキラ班会議」が何度か開かれました。会議の司会進行を務めるのは6年生です。縦割り班の6年生の動きや心構えを代々受け継いでくるはずだった6年生。しかし、コロナ禍のため6年生の記憶にあるのは、自分たちが3年生だったときの優しい6年生の姿。教職員が見守る中、各々がその姿を想像し、下学年に分かりやすくめあてを決めたり遊びを考えたり、頑張る姿を見せていました。

当日の朝、緊張の面持ちの6年生がほとんどでしたが、「遠足を成功させたい!」「6年生として班のみんなをリードしたい!」という強い思いが伝わってきました。海の公園の広い砂浜を存分に使い、班でドッジボールやビーチフラッグ、砂山づくり、鬼ごっこなどを思い切り楽しんだ後、少し冷たい海の波打ち際へ。6年生の「膝下までだよ。」「走ると濡れちゃうよ。」の声があちらこちらから聞こえてきます。その声かけに、嬉しそうに返事をする下学年の子どもたち。彼らの姿を見ながら、西柴小の「たて割り活動」はコロナ禍においても脈々と受け継がれているのだと確信しました。

どの学年でも一人一人が自分の役割に前向きに取り組み、それぞれの役割の大切さを知り、互いに認め合い、感謝の気持ちをもつことが集団を成長させ、行事成功の原動力になると考えます。ようやく、全校行事を再開させることができました。当日は、たくさんの保護者の方々に交通安全ボランティアに参加していただき誠にありがとうございました。引続き本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年度 第1回 西柴小・中学校 学校運営協議会

6月13日(月)西柴中学校にて第1回学校運営協議会が行われました。西柴小・中学校の教育活動をより一層充実させるために、様々な角度から意見集約を行い、学校関係者評価を学校運営・改善に生かすことや小学校・中学校の学校教育目標に基づいた中期学校経営方針の進捗状況を伝える場となります。委員は連合町内会会長(東部・中部)スポーツ推進委員(東部・中部)、PTA代表(小・中)、民生委員、主任児童委員(東部・中部)、西柴保育園長、金沢高等学校副校長、各設置校の校長13名で構成されます。

地域に開かれた学校を目指し、9年間で育てる子ども像を両校で共有しながら、さらに連携を深めてまいります。今後とも保護者の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。